

## 指定管理者運営評価シート

年度	平成26年度
所管課	観光振興課

### 1 公の施設

公の施設名称	佐賀市衛の湯
所在地	佐賀市富士町大字上熊川204番地8
施設概要	敷地面積 4,166 m <sup>2</sup> 建築面積 565.96 m <sup>2</sup> 建物構造 浴場棟:鉄筋コンクリート造平屋建 管理等:木造平屋建 竣工 平成10年3月

### 2 指定管理者

指定管理者	団体名	有限会社熊の川温泉ちどりの湯	指定期間	開始日	平成25年4月1日
	所在地	佐賀市富士町大字上熊川204番地8		終了日	平成27年3月31日
選定方法	非公募		利用料金の採否	採	

### 3 指定管理者の管理の実施状況等

①施設の運営業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設全体の管理業務、入浴施設の管理、物品の販売、食堂の運営</li> <li>・施設の総務・経理業務</li> <li>・集客促進業務</li> <li>・利用料金の徴収業務</li> <li>・熱交換器の操作、日常点検業務</li> <li>・入浴施設の水循環システムの操作、日常点検業務(水質検査を含む。)</li> <li>・空調設備の操作、日常点検業務</li> <li>・その他機械設備の操作、日常点検業務</li> </ul> 履行状況:適正に実施されている。
②施設の維持管理業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建物内の日常清掃、定期清掃業務</li> <li>・建物内の機械保安警備業務</li> <li>・敷地内の緑化及び樹木の剪定、防除等の管理業務</li> <li>・機械設備等の保守点検業務</li> </ul> 履行状況:適正に実施されている。
③指定管理者の提案による取り組みとその実施状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ポイントカード(入浴1回または食堂もしくは売店での買い物500円につき1ポイント、30ポイントで入浴1回無料)のポイント2倍デーを設定。毎週火・木、毎月22日(夫婦の日)、26日(風呂の日)。22日、26日が火・木の場合は4倍。母の日、父の日でギフト券販売を行った。</li> <li>・菖蒲湯、夏まつり、鏡開きなど季節の催しのほか、年間を通して集客イベントを実施</li> <li>・桜マラソン、富士健康マラソン、パークゴルフ大会等スポーツ大会とのコラボによる集客事業を実施</li> <li>・バルーンフェスタ等のイベント会場でのチラシ配布</li> <li>・食堂メニューの充実(単品メニューを追加)</li> <li>・定休日(毎月第3木曜)に従業員研修を実施</li> </ul>

施設利用状況(量)を示す指標名		単位	指定期間中の実績			
			平成25年度	平成26年度		
①	入館者数	人	81,515	86,285		
②						
③						
④						
⑤						

**4 利用者ニーズ・満足度等の把握(実施していない場合は、その理由)**

①利用者ニーズ・満足度等の把握実施方法	
アンケートボックスを設置 従業員が直接受けたものは、業務日誌に記録し、従業員間で情報共有を図っている。	
②ニーズ等の把握結果	③把握結果等への対応状況

**5 指定管理料およびその内訳(指定管理者の収入)**

(単位:千円)

区分	平成25年度決算	平成26年度決算				
指定管理料	3,168	8,207				
うち修繕費						
うち備品費						
うち光熱水費						
摘要(補足説明等)						

**6 使用料等の収納状況(市の収入)**

(単位:千円)

区分	平成25年度決算	平成26年度決算				
使用料						
光熱水費等使用者負担金収入						
その他の収入						
合計	0	0				
摘要(補足説明等)						

**7 指定管理者の自己評価**

入館者数は前年比約106%と昨年に引き続き増加。清掃の強化によるイメージアップ、ポイント2倍デーやギフト券の影響が大きいと考えられる。入浴料、売店及び食堂売上が伸びており、増収に繋がった。  
施設・設備の老朽化にともなう修繕費等の増大が懸念される。  
引き続きサービス向上と費用削減に努める。

**8 市による指定管理者の評価**

清掃の強化や食堂メニューの充実、ポイント2倍など、サービス向上により4期連続で入館者数が増加し、売上収入が増加した点は評価できる。また、接客に関する苦情等がなくなった点においても、従業員研修の効果が出ているものと評価できる。ただし、収入が増加した一方で、来館者の増加に伴い費用も増大しており、経費節減の徹底が必要。